

第4章 教育・保育の提供区域の設定及び人口推計

1 教育・保育提供の考え方

(1) 教育・保育提供区域とは

教育・保育提供区域とは、子ども・子育て支援事業計画に基づいて実施される教育・保育の区域設定です。

教育・保育提供区域の設定は、「子ども・子育て支援法に基づく基本指針(案)」において「市町村子ども・子育て支援事業計画」に定める必須事項となっています。

基本指針に基づく教育・保育提供区域の考え方は以下の通りです。

■目的および区域の設定の考え方

	項目	内容
1	目的	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「実施しようとする提供体制の確保」を決定する単位としての区域設定。
2	設定の考え方	地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、現在の教育・保育の利用状況、教育・保育を提供するための施設の整備の状況その他の条件を総合的に勘案。保護者や子どもが居宅より容易に移動することが可能な区域。
3	国が示している区域イメージ	小学校区単位、中学校区単位、行政区単位など、地域の実情に応じて設定。

(2) 市内の教育・保育の施設状況

本市の教育・保育施設は以下の状況となっています。

■施設名一覧(小学校)

- 1 中央小学校
- 2 本庄西小学校
- 3 本庄東小学校
- 4 本庄南小学校
- 5 旭小学校
- 6 北泉小学校
- 7 仁手小学校
- 8 藤田小学校
- 9 児玉小学校
- 10 共和小学校
- 11 金屋小学校
- 12 秋平小学校

■施設名一覧(中学校)

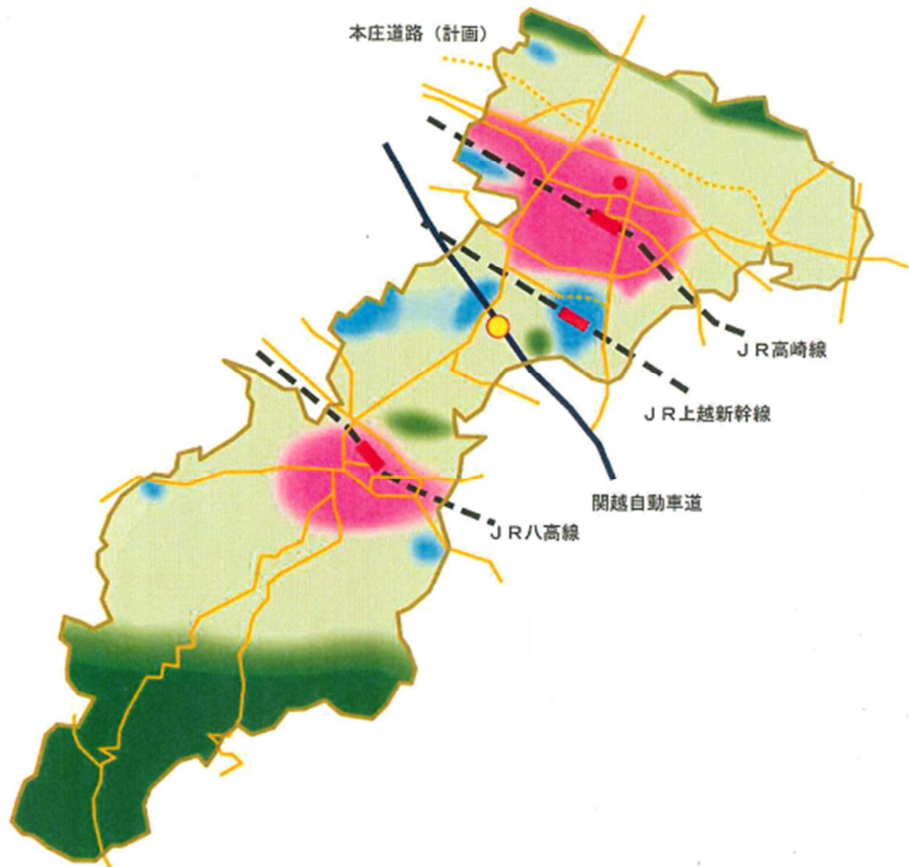
- ① 本庄東中学校
- ② 本庄西中学校
- ③ 本庄南中学校
- ④ 児玉中学校

■施設名一覧(幼稚園)

- | | | | |
|----------|-----------|----------|------------|
| あ 本庄西幼稚園 | い 本庄東幼稚園 | う 若泉幼稚園 | え 本庄すみれ幼稚園 |
| お 本庄幼稚園 | か 本庄青葉幼稚園 | き 本庄旭幼稚園 | く 児玉桜井幼稚園 |

■施設名一覧(保育園)

- | | | | | |
|----------------|-----------|------------|-----------|----------|
| a 金屋保育所 | b 久美塚保育所 | c 秋平さくら保育園 | d 共和梅花保育園 | e いずみ保育所 |
| f 藤田保育所 | g 聖徳本庄保育園 | h こざくら保育園 | i 旭保育園 | j 梅花保育園 |
| k たんぼぼ保育園 | l 西光保育園 | m 西光第二保育園 | n 児玉保育園 | o みどり保育園 |
| p 本庄保育園 | q 小島南保育園 | r 日の出保育園 | s 若草保育園 | t 北泉保育園 |
| u ほほえみ子どもの国保育園 | | | | |



(3) 本市が定める教育・保育提供区域

本庄市は、教育・保育の区域設定を本庄駅や児玉駅を中心として市街地が形成されていることや本庄早稲田駅周辺地域において新都心の建設が進められていること、また、東西に延びる鉄道（JR 高崎線）で分割した生活圏などの地域特性を考慮し、市全域を3区域に設定します。

教育・保育提供の3圏域



(4) 3圏域別教育・保育施設の状況

① 高崎線以北地域

施設・事業	保育所	認可外保育施設	幼稚園	放課後児童クラブ	幼稚園による学童保育	保育所による一時預かり・特定保育
定員	580	51	485	319	45	10
施設・事業	幼稚園による長時間預かり保育	延長保育事業	病児・病後児保育	地域子育て支援拠点事業	幼稚園による子育て支援事業	
定員	実施	580	6	80	実施	

② 高崎線以南地域

施設・事業	保育所	認可外保育施設	幼稚園	放課後児童クラブ	幼稚園による学童保育	保育所による一時預かり・特定保育
定員	725	75	545	260	15	26
施設・事業	幼稚園による長時間預かり保育	延長保育事業	病児・病後児保育	地域子育て支援拠点事業	幼稚園による子育て支援事業	
定員	実施	725	無し	105	実施	

③ 児玉地域

施設・事業	保育所	認可外保育施設	幼稚園	放課後児童クラブ	幼稚園による学童保育	保育所による一時預かり・特定保育
定員	610	10	105	283	無し	40
施設・事業	幼稚園による長時間預かり保育	延長保育事業	病児・病後児保育	地域子育て支援拠点事業	幼稚園による子育て支援事業	
定員	実施	610	無し	125	実施	

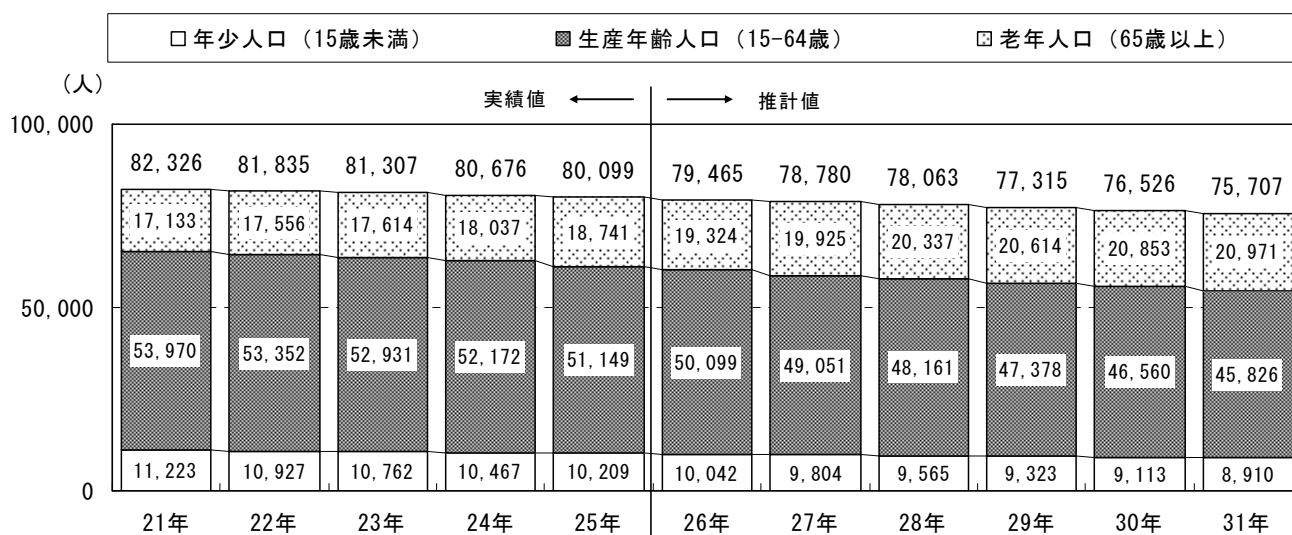
2 人口推計

(1) 人口推計

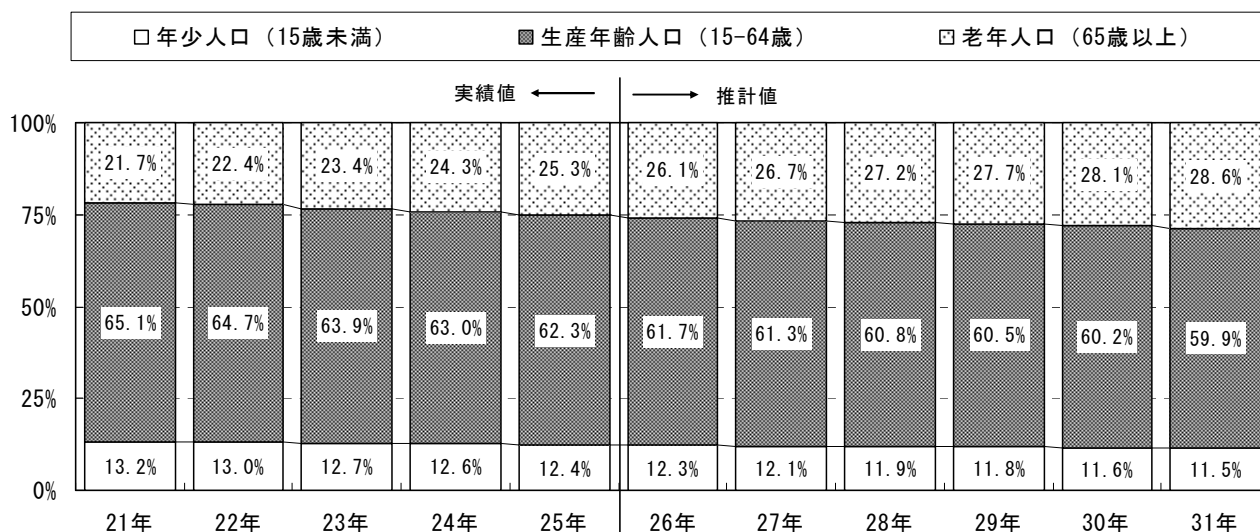
人口推計は、平成21年から平成25年の住民基本台帳人口（各年4月1日）をもとに、人口推計を行っています。その結果、総人口は平成31年には75,707人となると推計しています。

また、年齢3区分人口構成比の推移をみると、14歳以下の年少人口は微減し続け、その割合は平成31年には11.5%と見込まれます。

■人口3区分別の推移



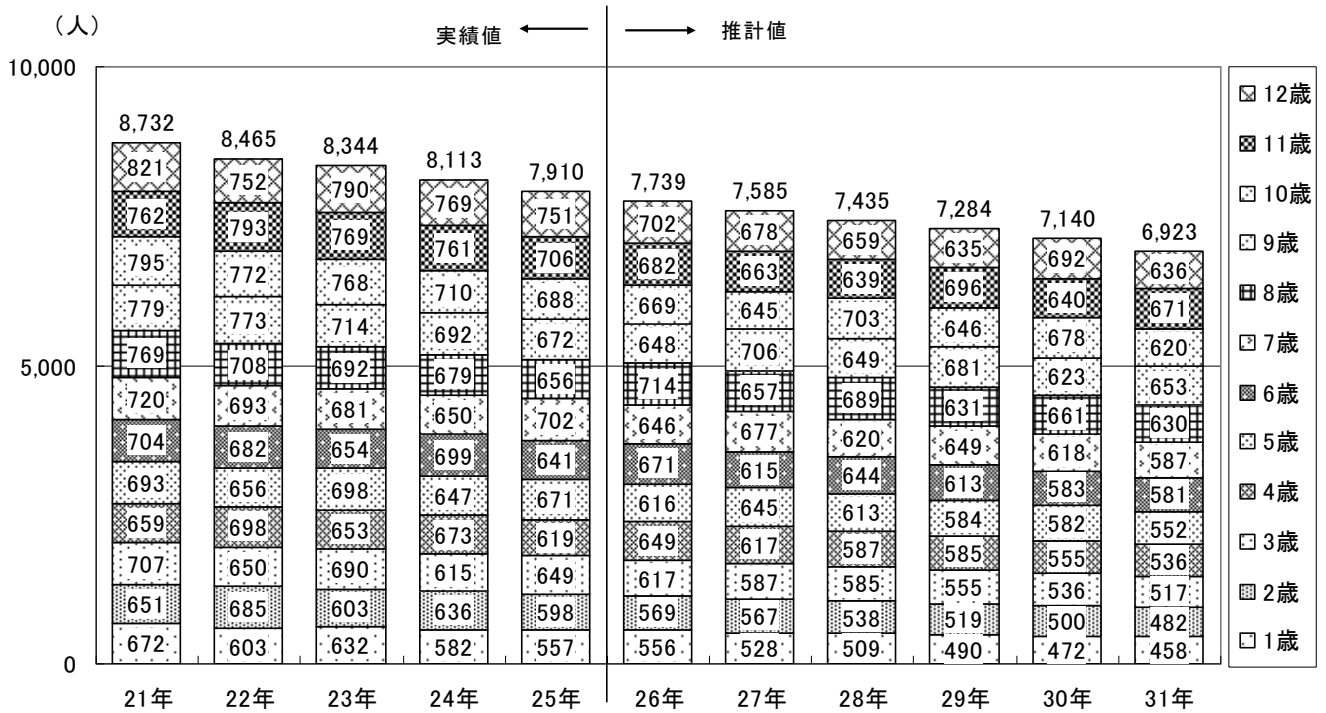
■年齢3区分人口比の推移



資料：平成22年から平成25年は住民基本台帳、外国人登録含む実績値（各年4月1日）
平成26年以降はコーホート変化率法による推計値

(2) 将来の児童数の推計

本市における11歳までの将来の児童数では、平成31年には6,923人となると推計しています。本計画期間である平成27年から平成31年までに816人程度児童が減少すると推計しています。



資料：平成22年から平成25年は住民基本台帳、外国人登録含む実績値（各年4月1日）
平成26年以降はコーホート変化率法による推計値